

ウツデイエイジ

『木と暮らしの情報館』
平成2年度林産試験場の
試験研究のあらまし
特集 木材資源の有効利用
スウェーデンと日本における
木材加工技術シンポジウムについて



ウッドエイジ

木材の研究と普及
第38巻・通巻 442号

目 次

『木と暮らしの情報館』…………… 1 A
—木の良さ、素晴らしさに感動した人たち—

平成2年度林産試験場の

試験研究のあらまし…………… 1

特集 木材資源の有効利用

スウェーデンと日本における木材加工

技術シンポジウムについて…………… 6

日本の森林資源と木材工業の現状…………… 7

スウェーデンにおける

木材資源と育林の方向…………… 8

スウェーデンにおける

木材の加工とその活用実態…………… 12

スウェーデン家具の特徴と

その定着の背景…………… 15

林産試ニュース…………… 17

表 紙 の 言 葉

重文小樽市立博物館（旧日本郵船小樽支店）の階段親柱。高度な加工技術が伺える。建築は明治39年完成のルネサンス様式。明治建築界の重鎮佐立七次郎の数少ない遺構の一つ。

デザイン 北海道東海大学 三上 純